

日本数学教育学会 第 11 回春期研究大会開催のご案内 (第一次)

日本数学教育学会会長 清水 美憲
第 11 回春期研究大会実行委員長 市川 啓

日本数学教育学会では、平成 25 年度から、学会の公益法人化に伴う事業拡充の一環として、数学教育の基礎的・科学的研究の一層の推進のために、春期研究大会を開催しています。第 11 回春期研究大会は、下記の要領により、宮城教育大学において開催することになりました。充実した研究大会となりますよう、皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 日 程 2023 年 6 月 4 日 (日)
2. 会 場 宮城教育大学 〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 149 番地
3. 研究大会プログラム

9:00 ~ 9:30	受付
9:30 ~ 11:30	学会指定課題研究・創成型課題研究 (ラウンドテーブルを含む)
11:40 ~ 12:40	開会行事, 学会総会
12:40 ~ 14:30	昼食, ポスター発表
14:30 ~ 16:30	学会指定課題研究・創成型課題研究 (ラウンドテーブルを含む)

4. 研究発表 (課題研究) の申し込み

春期研究大会では、創成型課題研究 (ラウンドテーブルを含む) 及び学会指定課題研究という 2 つのタイプの課題研究を予定しています。これらは、オーガナイザーによる企画・運営を基本として研究発表、討議を行うものとし、特に、創成型課題研究については、4~6 名程度の研究グループによる自主企画の研究テーマに関する課題を公募します。希望される場合には、別途指定する申込様式によって、2022 年 11 月 18 日 (金) [正午] (時間厳守) までに、所定のサイト (URL: <https://www.sme.or.jp/>) からオーガナイザーが応募してください。論究部で審査の上、課題研究の採択の可否をお知らせします。課題研究が採択された後では、発表者・指定討論者の変更は認められません。なお、課題研究が採択された場合、オーガナイザーの責任において研究グループの発表原稿をとりまとめ、提出して下さい。論究部の審査の結果により、発表論文が研究論文として適切でないと判断された場合には、オーガナイザーに修正を依頼します。その修正が十分でない場合、論文集への掲載をお断りする場合があります。

発表者・指定討論者として参加できる課題研究の数は上限 2 件までとします。ただし、プログラム編成上調整不能な場合があり、発表時間が重なる可能性があることを予めご承知おきください。

5. ポスター発表の申し込み

数学教育に関するポスター発表を公募します。希望される場合には、別途指定する申込様式によって 2023 年 2 月 24 日 (金) [正午] (時間厳守) までに所定のサイト (URL: <https://www.sme.or.jp/>) から応募して下さい。なお、原稿の提出期限は 2023 年 3 月 31 日 (金) [正午] (時間厳守) となります。論究部で審査の上、ポスター発表の採択の可否をお知らせします。

6. 参加申込み方法

詳細については、第二次案内でお知らせしますが、学会ホームページ (URL: <https://www.sme.or.jp/>) で、研究発表やポスター発表の申込様式等を、随時情報提供します。

7. 第 11 回春期研究大会 実行委員会 事務局

〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 149 番地 宮城教育大学
市川啓 (実行委員長) 花園隼人 (事務局長)

